

*第72回 卒業証書授与式 挙行

新型コロナウイルスの感染拡大により、3月2日に予定していた卒業式を前倒しし、2月28日(金)に令和元年度第72回和歌山工業高等学校卒業証書授与式を挙行いたしました。保護者や在校生の参加が見送られ、式には、同窓会長をはじめ、卒業生379名、教職員が出席し、通常より縮小した形で行われました。

感染対策のため、体育館入口にアルコール消毒液を設置し、出席者はマスク着用で式に参加しました。時間短縮のため、卒業生の名前は読み上げず、7学科の代表者が卒業証書を受け取りました。7学科の卒業生に学校長から「不透明な世の中が良くなるように、自分の幸せだけでなく、周りの人の幸せを考え努力してもらいたい。」とはなむけの言葉が贈られました。答辞では、電気科の新井太陽君が3年間を振り返り「行事や日常生活全てが大切な思い出です。振り返るとたくさんの出会いがあり、感謝にあふれています。和工で身に付けた知識と精神で、なりたい自分に向かって未来に進んでいきます。」と述べた。急遽行われた卒業式でしたが、最後まで和生らしく思いやり溢れる式となりました。



*建築甲子園 奨励賞受賞式を開催

公益社団法人日本建築士会連合会と都道府県建築士会が主催する2019年度第10回高校生の「建築甲子園」が本年度も開催され、建築科2年乙組の生徒8名が課題研究に取り組みました。今年度は「燃えろ! 建築甲子園 “地域のくらし - これからの地区センター”」を課題テーマとし、地域との繋がりが深い「地区センター」について提案し、和歌山県代表として奨励賞を受賞しました。

<受賞生徒>

建築科2年乙組

新谷 翼、鈴木来奈、
西田大地、速水雷太、
前田爾那、水崎佑真、
森本登規、山下紗来実



*大國主神社に神像レプリカを奉納

2月27日(木)、産業デザイン科の生徒4名が紀の川市貴志川町にある大國主神社を訪れ、3Dプリンターで作製したレプリカ神像を「身代わり像」として奉納しました。製作に携わった生徒たちは、一年間取り組んだ課題研究の集大成として地域の皆さんに喜んでもらえるよう和生とともに一生懸命頑張りました。



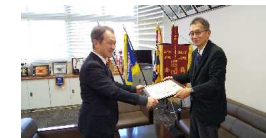
*和生 One Team で献血に協力

新型コロナウイルスの感染拡大により献血協力者の減少が心配される中、「コロナウイルスに打ち勝とう」と、ラグビー部、剣道部、野球部の生徒が「ワンチーム。」を組み、献血に協力するなど、啓発活動を行いました。参加した生徒たちは、輸血が必要な人のために役に立つことができ、とてもうれしいと胸を張っていました。



*危険物取扱者試験の取り組みに対し感謝状

3月5日(木)、校長室において長年にわたる本校の危険物取扱者試験への積極的な取り組みに対し、一般財団法人消防試験研究センター理事長より感謝状が贈呈されました。今後も合格率を高められるよう指導の充実を図っていききたいと思います。



<4月の行事予定>

- 3日(金) 離任式
- 8日(水) 始業式・新任式
- 9日(木) 入学式
- 10日(金) 対面式・身体測定・体力測定等
- 13日(月) 身体測定・体力測定等
- 14日(火) 普通授業開始・1年一斉テスト
- 23日(木) 退任



2020

和歌山県立和歌山工業高等学校 (全日制)

〒641-0036 和歌山市西浜3丁目6番1号

Tel: 073-444-0158 / Fax: 073-444-2510

HP: <https://www.wakayama-th.wakayama-c.ed.jp/>